

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

IN RE APPLICATION OF: Tsuyoshi TOKORO

GAU:

SERIAL NO: NEW APPLICATION

EXAMINER:

FILED: HEREWITH

FOR: ELECTRONIC BID METHOD AND ELECTRONIC BID SYSTEM

REQUEST FOR PRIORITY

ASSISTANT COMMISSIONER FOR PATENTS
WASHINGTON, D.C. 20231

#2
JC978 U.S. PTO
09/996562
11/30/01

RUB

2-25-02

SIR:

- ☒ Full benefit of the filing date of International Application Number PCT/JP00/06572, filed September 25, 2000, is claimed pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §120.
- ☐ Full benefit of the filing date of U.S. Provisional Application Serial Number , filed , is claimed pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §119(e).
- ☒ Applicants claim any right to priority from any earlier filed applications to which they may be entitled pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §119, as noted below.

In the matter of the above-identified application for patent, notice is hereby given that the applicants claim as priority:

<u>COUNTRY</u>	<u>APPLICATION NUMBER</u>	<u>MONTH/DAY/YEAR</u>
JAPAN	2000-234507	08-02-00

Certified copies of the corresponding Convention Application(s)

- ☒ are submitted herewith
- ☐ will be submitted prior to payment of the Final Fee
- ☐ were filed in prior application Serial No. filed
- ☐ were submitted to the International Bureau in PCT Application Number .
Receipt of the certified copies by the International Bureau in a timely manner under PCT Rule 17.1(a) has been acknowledged as evidenced by the attached PCT/IB/304.

Respectfully Submitted,

OBLON, SPIVAK, McCLELLAND,
MAIER & NEUSTADT, P.C.

Gregory J. Maier

Registration No. 25,599

James D. Hamilton
Registration No. 28,421



22850

Tel. (703) 413-3000
Fax. (703) 413-2220
(OSMMN 10/98)

Docket No. 216317US-2S CONT

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

INVENTOR(S) Tsuyoshi TOKORO

SERIAL NO: New Application

FILING DATE: Herewith

FOR: ELECTRONIC BID METHOD AND ELECTRONIC BID SYSTEM

JC978 U.S. PTO
09/996562
11/30/01

FEE TRANSMITTAL

ASSISTANT COMMISSIONER FOR PATENTS
WASHINGTON, D.C. 20231

FOR	NUMBER FILED	NUMBER EXTRA	RATE	CALCULATIONS
TOTAL CLAIMS	9 - 20 =	0	× \$18 =	\$0.00
INDEPENDENT CLAIMS	2 - 3 =	0	× \$84 =	\$0.00
<input type="checkbox"/> MULTIPLE DEPENDENT CLAIMS (If applicable)			+ \$280 =	\$0.00
<input type="checkbox"/> LATE FILING OF DECLARATION			+ \$130 =	\$0.00
BASIC FEE				\$740.00
TOTAL OF ABOVE CALCULATIONS				\$740.00
<input type="checkbox"/> REDUCTION BY 50% FOR FILING BY SMALL ENTITY				\$0.00
<input type="checkbox"/> FILING IN NON-ENGLISH LANGUAGE			+ \$130 =	\$0.00
<input checked="" type="checkbox"/> RECORDATION OF ASSIGNMENT			+ \$40 =	\$40.00
TOTAL				\$780.00

- ☐ Please charge Deposit Account No. 15-0030 in the amount of A duplicate copy of this sheet is enclosed.
- ☒ A check in the amount of \$780.00 to cover the filing fee is enclosed.
- ☒ The Commissioner is hereby authorized to charge any additional fees which may be required for the papers being filed herewith and for which no check is enclosed herewith, or credit any overpayment to Deposit Account No. 15-0030. A duplicate copy of this sheet is enclosed.

Respectfully Submitted,

OBLON, SPIVAK, McCLELLAND,
MAIER & NEUSTADT, P.C.

Gregory J. Maier

Registration No. 25,599

James D. Hamilton
Registration No. 28,421

Date: 11-30-01



22850

Tel. (703) 413-3000
Fax. (703) 413-2220
(OSMMN 10/00)

GJM:fb1

I:\user\FBLAZ\PCT BY-PASS\216317\fee.trans.wpd

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

JC978 U.S. PTO
09/996562
11/30/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日
Date of Application:

2000年 8月 2日

出 願 番 号
Application Number:

特願2000-234507

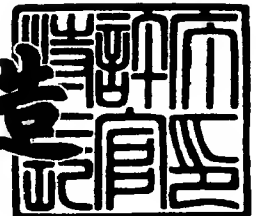
出 願 人
Applicant(s):

株式会社東芝

2001年11月 2日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3097091

【書類名】 特許願

【整理番号】 A000004234

【提出日】 平成12年 8月 2日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明の名称】 電子入札方法および電子入札システム

【請求項の数】 9

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝浦一丁目1番1号 株式会社東芝本社事務
所内

【氏名】 所 剛

【特許出願人】

【識別番号】 000003078

【氏名又は名称】 株式会社 東芝

【代理人】

【識別番号】 100058479

【弁理士】

【氏名又は名称】 鈴江 武彦

【電話番号】 03-3502-3181

【選任した代理人】

【識別番号】 100084618

【弁理士】

【氏名又は名称】 村松 貞男

【選任した代理人】

【識別番号】 100068814

【弁理士】

【氏名又は名称】 坪井 淳

【選任した代理人】

【識別番号】 100092196

【弁理士】

【氏名又は名称】 橋本 良郎

【選任した代理人】

【識別番号】 100091351

【弁理士】

【氏名又は名称】 河野 哲

【選任した代理人】

【識別番号】 100088683

【弁理士】

【氏名又は名称】 中村 誠

【選任した代理人】

【識別番号】 100070437

【弁理士】

【氏名又は名称】 河井 将次

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 011567

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 電子入札方法および電子入札システム

【特許請求の範囲】

【請求項1】 買い手は購入したい商品／サービスの情報をネットワークを介してサービスプロバイダのデータベースに登録し、

サービスプロバイダは、登録された商品／サービス情報に基づいて、各商品／サービス毎に購入希望者数を含む情報をネットワークを介して販売業者に開示し

販売業者は、開示された情報に基づいて販売条件を決定し、商品提供情報をネットワークを介してサービスプロバイダに通知し、

サービスプロバイダは、前記販売業者から通知された商品提供情報を前記購入希望者に通知する、

ことを特徴とする電子入札方法。

【請求項2】 前記サービスプロバイダは、ネットワークを介して前記販売業者および買い手と接続されたサービスプロバイダであり、前記買い手の購入したい商品／サービスの情報の登録は電子メールあるいは前記サービスプロバイダが提供するウェブページを用いて行うことを特徴とする請求項1記載の電子入札方法。

【請求項3】 前記販売業者が前記サービスプロバイダに通知する販売条件は、価格、商品仕様、および購入方法の情報を含むことを特徴とする請求項1記載の電子入札方法。

【請求項4】 前記買い手は、1つ以上の販売業者から商品提供情報が提示された場合、その条件を吟味し売買契約を締結することを特徴とする請求項1記載の電子入札方法。

【請求項5】 前記売買契約が成立した後、買い手はサービスプロバイダに対して購入希望の意志を解除する旨の通知を行い、

サービスプロバイダはこの通知により該当する買い手に関するデータベースの情報を削除することを特徴とする請求項4記載の電子入札方法。

【請求項6】 ネットワークを介して買い手と販売業者との間の売買をサービ

スプロバイダが仲介する電子入札システムであって、

買い手の購入したい商品／サービスの情報を格納する手段と、前記格納手段に格納された購入したい商品／サービス情報にもとづいて各商品／サービス毎に購入希望者数を販売業者に通知する手段とからなる購入商品／サービス情報処理手段と、

前記通知された各商品／サービス毎の購入希望者数にもとづいて、販売業者により決定された販売条件を前記サービスプロバイダに通知する手段と、前記販売業者から通知された販売条件を前記買い手に通知する手段とからなる販売商品／サービス情報処理手段と、

を備えたことを特徴とする電子入札システム。

【請求項 7】前記買い手の購入したい商品／サービスの情報の登録は電子メールあるいは前記サービスプロバイダが提供するウェブページを用いて行うことを特徴とする請求項 6 記載の電子入札システム。

【請求項 8】前記販売業者が前記サービスプロバイダに通知する販売条件は、価格、商品仕様、および購入方法の情報を含むことを特徴とする請求項 6 記載の電子入札システム。

【請求項 9】買い手と販売業者との間で売買契約が成立した後、買い手はサービスプロバイダに対して購入希望の意志を解除する旨の通知を行い、

サービスプロバイダはこの通知により該当する買い手に関するデータベースの情報を削除することを特徴とする請求項 8 記載の電子入札システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、電子入札方式（商品提供情報の通知方式）に関し、特にネットワークを利用した商品／サービスの売買システムにおいて、買い手の購入意識のデータを収集し、それに対して売り手が売り込みをする方式に関する。

【0002】

【従来の技術】

ネットワークを利用した商品の売買システムにおいて、買い手がウェブ上の販

売業者を自ら検索し選択する方法では、欲しい商品を安価に提供できる業者を見つけ出すのに時間と通信コストを浪費していた。また、ネットワークの膨大な情報の中から最適な業者を選択するのは不可能に近い。さらに、買い手の入札について販売業者が応札する、いわゆる逆オークション方式では、ユーザ個々の希望について応札するなどの対応が必要であり、販売業者側の負担が大きかった。である

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

上述したように、従来は、買い手が欲しい商品を安価に提供できる業者を見つけ出すのに時間と通信コストを浪費していた。また、逆オークション方式では、ユーザ個々の希望について応札するなどの対応が必要であり、販売業者側の負担が大きいという問題がある。

【0004】

本発明は上記事情に鑑みてなされたもので、その目的は、ネットワークを利用した商品／サービスの売買システムにおいて、買い手の購入意識のデータを収集し、それに対して売り手が売込みをすることにより、買い手が最も条件の良い業者を選定することができる電子入札方法および電子入札システムを提供することである。

【0005】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明に係わる電子入札方法は、買い手は購入したい商品／サービスの情報をネットワークを介してサービスプロバイダのデータベースに登録し、サービスプロバイダは、登録された商品／サービス情報に基づいて、各商品／サービス毎に購入希望者数を含む情報をネットワークを介して販売業者に開示し、販売業者は、開示された情報に基づいて販売条件を決定し、商品提供情報をネットワークを介してサービスプロバイダに通知し、サービスプロバイダは前記販売業者から通知された商品提供情報を前記購入希望者に通知することを特徴とする。

また、本発明に係わる電子入札システムは、ネットワークを介して買い手と販

売業者との間の売買をサービスプロバイダが仲介する電子入札システムであって

買い手の購入したい商品／サービスの情報を格納する手段と、前記格納手段に格納された購入したい商品／サービス情報にもとづいて各商品／サービス毎に購入希望者数を販売業者に通知する手段とからなる購入商品／サービス情報処理手段と、前記通知された各商品／サービス毎の購入希望者数にもとづいて、販売業者により決定された販売条件を前記サービスプロバイダに通知する手段と、前記販売業者から通知された販売条件を前記買い手に通知する手段からなる販売商品／サービス情報処理手段と備えたことを特徴とする。

【0006】

本発明によれば、ネットワークを利用した商品／サービス売買システムにおいて、買い手の購入意識のデータを収集し、それに対して売り手が売込みをする。買い手は、自分が購入したい商品／サービスをウェブからの入力あるいはメール送付により売買の情報を仲介するサービスプロバイダに通知する。サービスプロバイダは、買い手の購入希望をデータベースに登録する。登録されたデータのうち、購入希望商品のカテゴリと、それを希望する買い手の人数がどれだけいるかを、契約した販売業者に開示する。販売業者はそれを閲覧し、サービスプロバイダを通じて買い手に提供価格などの情報を電子メールあるいはウェブにて提供する。これにより、販売業者に負担がかからず、かつ買い手が最も条件のよい業者を選定することができる。すなわち、買い手の希望に基づいて、販売業者が入札することにより、買い手が最適の販売業者を知ることができる。また、販売業者が個々の買い手に対して入札する煩わしさを解消するため、買い手側の購入希望を一旦データベースに蓄えた上、商品カテゴリと希望するユーザの数（希望台数）マクロなデータのみを開示することにより、ある程度まとめて入札できる。これにより、販売業者にはマクロなデータのみ開示されるため、ユーザの個人情報の漏洩を防ぐことができる。また、販売業者ごとにデータベースの表示をカスタマイズし、必要な商品カテゴリのみを表示することができる。さらに、販売業者が商品提供情報を送付した場合は、表示されるデータベースのユーザ数をリセットし、情報の重複送付を防ぐことができる。

【0007】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の詳細を図示の実施形態によって説明する。

【0008】

図1は本発明の電子入札方式が適用されるシステムのブロック図を示す。同図に示すように、仲介者として機能するサービスプロバイダ1は、ネットワーク3を介して購入者側の端末5と接続されるとともに、販売業者の端末9と接続されている。さらに、サービスプロバイダ1は、購入者から送信された購入希望商品／サービスの情報が登録されたデータベース11を有する。

【0009】

図2は本発明の電子入札方式の処理を示すフローチャートであり、図3は、買い手と、販売業者と、サービスプロバイダとの間でやりとりされるデータの流れを示す概念図である。

【0010】

始めに図2のステップS1において、販売業者の登録を行う。すなわち、商品／サービスを販売したい販売業者は、サービスプロバイダを契約を行い登録を行う。この際、扱う商品／サービスのカテゴリを登録する。

【0011】

図3は、サービスプロバイダのデータベースに登録される買い手の購入希望情報のフォーマット例を示す。同図に示すように、購入者を特定するためのユーザIDフィールドと、購入希望商品（コード情報）フィールド、および数量フィールドを有する。また、図4は、各商品毎の販売業者のリストを記憶したテーブルである。サービスプロバイダは、図3に示すテーブルから各商品毎の数量を算出し、図4のリストを参照して各商品ごとにその購入希望数量を販売業者に通知する。閲覧

次に、図2のステップS3において、買い手の購入希望情報の登録を行う。すなわち、図5に示すように、ユーザは、サービスプロバイダの所定のウェブページをアクセスし、購入希望の商品／サービスの情報を登録する。この登録は、電子メールを利用し所定のフォーマットで情報を記述し送付する方法でもよい。

【0012】

次に、図2のステップS5において、データベースの構築および開示を行う。すなわち、サービスプロバイダは、ユーザから送信された購入希望商品／サービスの情報（商品と数）にもとづいて、どのようなカテゴリの商品／サービスの購入希望者がどれだけ存在するかをデータベース化する。そして、開示するデータベースは販売業者ごとにカスタマイズする。すなわち、販売業者が扱うカテゴリのものに限って、その情報を販売業者に開示する。データベースの開示方法は、図5に示すように、販売業者がサービスプロバイダにアクセスし、販売業者別に構築されたウェブページを閲覧したり、あるいは電子メールにより、サービスプロバイダから販売業者に通知される。

【0013】

次に、図2のステップS7において、商品提供情報の通知を行う。すなわち、販売業者は、データベースの改訂情報および自社の在庫、仕入れ価格などに基づいて、商品／サービスの提供の条件、すなわち、価格、商品仕様、購入方法などを決定する。決定された商品提供情報は、サービスプロバイダに通知される。すなわち、図5に示すように、商品仕様、価格、購入方法、および送信依頼のメッセージを含む商品提供情報メールを作成し、サービスプロバイダに送信する。なお、商品提供情報の通知は、電子メールの代わりに、サービスプロバイダが提供するウェブページに入力することにより通知するように構成してもよい。

【0014】

そして、図2のステップS7において、商品提供情報の通知を行う。すなわち、サービスプロバイダは、当該カテゴリ商品／サービスの購入希望者全員に対して、販売業者の商品提供情報を通知する。通知の方法は電子メールあるいは、各購入希望者ごとに専用に作成されたウェブページに情報を記載するように構成してもよい。同様にして、他の販売業者からの商品提供情報も購入希望者に通知される。なお、販売業者向けのデータベースの購入希望者の数は、商品提供情報が販売業者から通知された時点でクリアされる。販売業者は、その時点での購入希望者に対しては、商品提供情報を提示済みであり、データベース上の購入希望者の数は常に商品提供情報を提示していない新規の情報とすることができる。

【0015】

次に、図2のステップS9において、売買契約を行う。すなわち、図3に示すように、ユーザは、単数または複数の販売業者から提供された商品提供情報を閲覧し、各業者の販売条件を吟味し、販売業者を決定する。そして、決定した販売業者に対して直接アクセスする。このアクセスの方法としては、ウェブページへの記載、電子メールの送付、電話、FAX等で行われる。そして、ユーザと販売業者との間で売買契約を締結する。

【0016】

ただし、売買契約が成立した後、買い手は、サービスプロバイダに対して購入希望の意志を解除する旨の通知を行う。この通知により、サービスプロバイダは、該当する買い手に関するデータベースの情報を削除する。これにより、ユーザとの売買契約が成立しなかった残りの販売業者は、サービスプロバイダのデータベースを閲覧することにより、売買契約が締結したことを知ることができる。

【0017】

なお、購入意志の解除の方法は、一定期間をもって実施する方法もある。すなわち、購入希望情報を登録したら、一定期間内を設け、その期間内に販売業者からの商品提供情報を提示するように指示することで、期間終了時点で該当する購入意志の解除を行う。また、図5に示すように、ユーザはクリアメール／コマンドをサービスプロバイダに送信する。これにより、サービスプロバイダは、データベースの該当する情報（購入希望の商品／サービスの情報）をクリアする。

【0018】

【発明の効果】

この発明によれば、買い手の購入希望をサービスプロバイダのデータベースに一旦登録し、商品カテゴリと希望するユーザの数のマクロなデータのみを販売業者に開示することにより、ある程度まとめて入札することが可能となる。このため、販売業者が個々の買い手に対して入札する煩わしさを解消することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の電子入札方法が適用されるシステムのブロック図である。

【図 2】

本発明の電子入札方法の処理を示すフローチャートである。

【図 3】

図 1 に示すシステムにおいて、サービスプロバイダのデータベースに登録される買い手の購入希望情報のデータフォーマットを示す図である。

【図 4】

図 3 に示すテーブルから、購入希望商品ごとに、買い手人数とその商品取り扱う販売業者との情報を相関して記憶したテーブル例を示す図である。

【図 5】

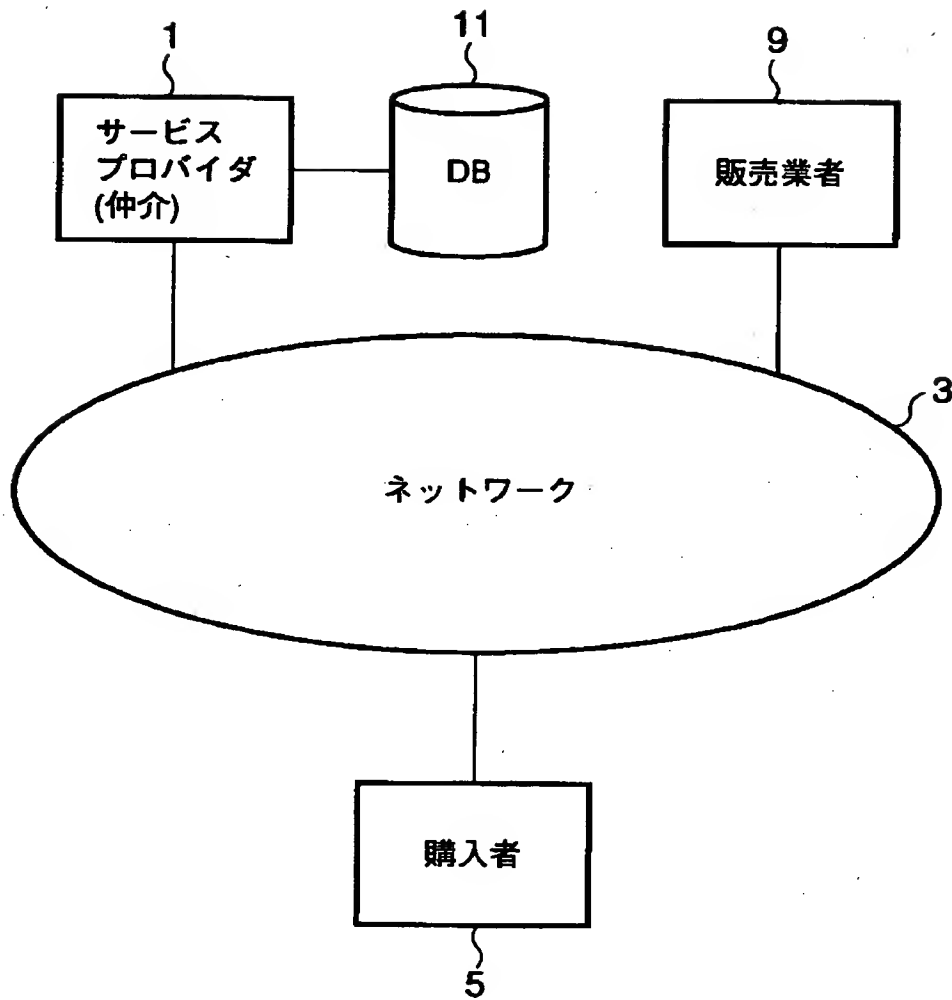
図 1 に示すシステムにおいて、ユーザと、サービスプロバイダと、販売業者との間のデータの流れを示す概念図である。

【符号の説明】

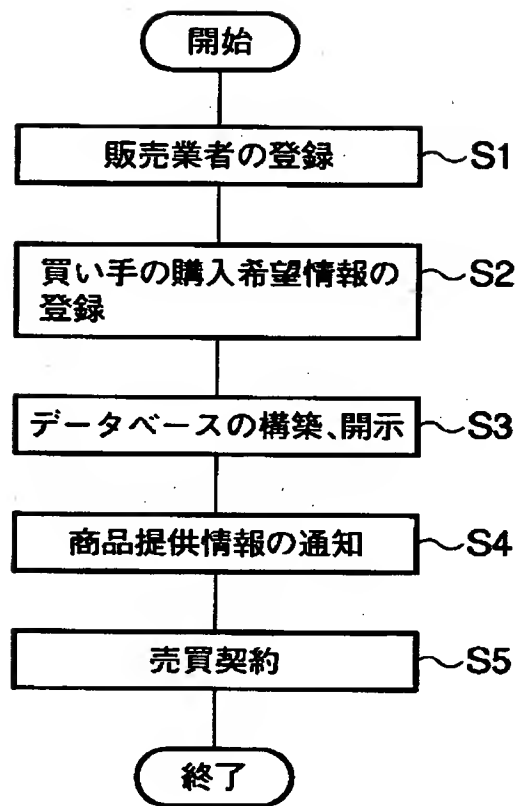
- 1 . . . サービスプロバイダ
- 3 . . . ネットワーク
- 5 . . . 購入者
- 9 . . . 販売業者
- 1 1 . . . データベース

【書類名】 図面

【図1】



【図2】



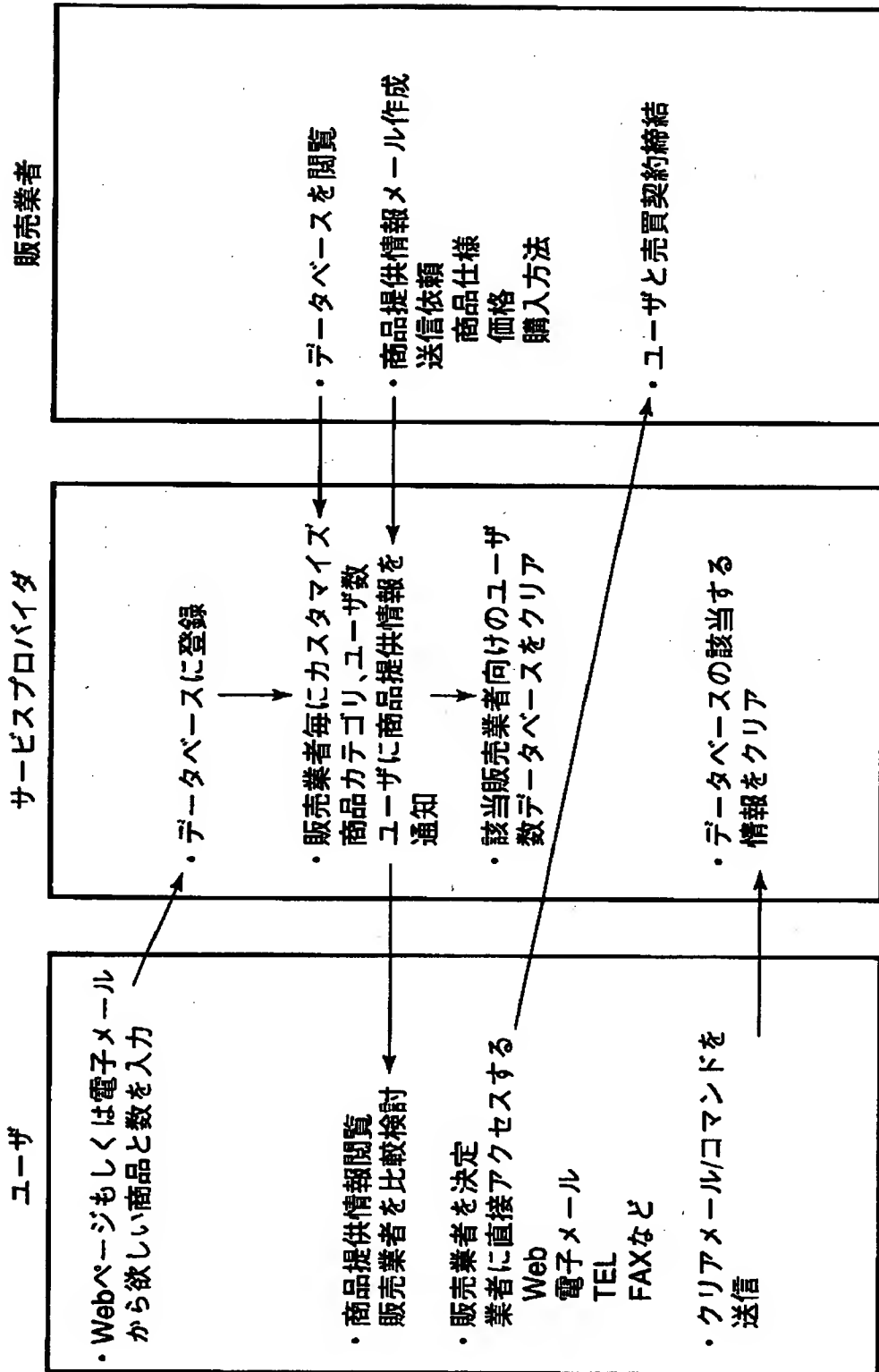
【図 3】

ユーザID	購入希望商品 (コード)	数量
XXX	XXXXX	XX
⋮	⋮	⋮

【図 4】

購入希望商品 (コード)	販売業者
XXXXX	XXX
⋮	⋮

【図 5】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 売り手側の負担が少なく、かつ買い手が最も条件の良い業者を選定することができる電子入札方法および電子入札システムを提供すること。

【解決手段】 買い手は、自分が購入したい商品／サービスをウェブからの入力あるいはメール送付によりサービスプロバイダに通知する。サービスプロバイダは、購入希望商品のカテゴリと、それを希望する買い手の人数を販売業者に通知する。販売業者は、サービスプロバイダを通じて、買い手に提供価格などの情報を提示する。

【選択図】 図5

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000003078]

1. 変更年月日 1990年 8月22日
[変更理由] 新規登録
住 所 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地
氏 名 株式会社東芝
2. 変更年月日 2001年 7月 2日
[変更理由] 住所変更
住 所 東京都港区芝浦一丁目1番1号
氏 名 株式会社東芝